

人口減少や少子・超高齢化が急速に進む中、当町では大磯町第四次総合計画後期基本計画に「交流人口の増加と定住人口の安定化」を最終目標として掲げ、持続可能な行政運営をめざし、人口減少の抑制に向けた様々な取組みを進めています。

これまでの当町の人口減少の抑制に向けた取組みとしては、観光により「大磯町に来てもらい」、「知ってもらい」、「気に入ってもらい」、そして、「住んでもらう」といった「大磯ファン」を増やすことに重きを置いており、**移住セミナーや移住相談、また、移住お試し体験などの移住・定住に関する直接的な取組みは行っていませんでした。**

移住・定住に関しては、地方暮らしやIJUターン、地域との交流を深めたい方々をサポートするため、「認定NPO法人ふるさと回帰支援センター」（東京都千代田区有楽町）が全国の自治体と連携して地域の情報を提供し、移住等による地方再生や地域活性化を進めているところです。そしてこの度、**当町においても移住・定住への取組みを進めるための団体として、「一般社団法人 海(か)鈴(りん)大磯(おおいそ)」が設立されました。**

今後、当町においても直面する大きな課題である「人口減少や少子・超高齢化」に対応するため、移住・定住への取組みを進めていかなければなりません。その第一歩として、「一般社団法人 海鈴大磯」と「大磯町移住・定住の促進活動に関する協定」を締結することとなりました。

つきましては、次のとおり締結式を行いますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

1 日時

令和2年11月24日（火曜日） 午前11時30分～（定例記者発表終了後）

2 会場

3 内容

協定書への署名、質疑応答、写真撮影 (ほか)

4 出席者(敬称略)

一般社団法人 海鈴大磯 代表理事 富山 昇

大磯町長 中崎 久雄

大磯町副町長 栗原 匡賢

大磯町参与 芝原 靖典

